

令和6年度 第3回理事会議事録

1. 開催日時及び場所

(1)開催日時 令和6年3月10日(月) 14時00分～15時00分

(2)開催場所 東京都千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア 地下1階「R005」会議室

(3)開催形式 対面及びweb会議システム「Zoom」によるハイブリッド開催

<https://us06web.zoom.us/j/81256393928?pwd=D7MdkgoVbb8AG08AAy0NhXuJG6QN4Z.1>

ミーティングID: 812 5639 3928

パスワード: 153254(今回1度きりのパスワードです)

2. 理事数及び出欠理事数

- (1)理事数 9人
- (2)出席理事数 8人
- (3)欠席理事数 1人

3. 出欠理事の氏名

出席者:

会議室より:遠藤守、上垣内茂樹

Zoom より:山崎直子、虎野吉彦、室山哲也、麻生茂、中沢孝、高田正隆

欠席者:藤島豊久、

4. 出欠監事の氏名

出席者:

会議室より:棚橋秀行

欠席者:富田実

5. 事務局の氏名

稲田伊彦、小定弘和、安田みお(議事録作成)

6. 審議事項

第1号議案 令和7年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について

第2号議案 2025年度のYAC活動委員会のミッション案及び活動委員の選任について

7. 報告事項

- (1)理事長の業務執行状況について
- (2)専務理事の業務執行状況について
- (3)Akamai財団 STEM教育関連団体への助成金について
- (4)団員推移について

8. 議事の経過及びその結果

事務局小定が zoom ホストとして、web会議システムにアクセスする出席者6名を受入れ、一人ひとりに、音声と画像が即時に他の出席者に伝わり、相互に十分な議論を行うことができる環境であることを確認した。

虎野理事より、前日に送られた資料のうち幾つかファイルの中身が見当たらないものがある旨の指摘を受け、不足資料をその場で送信した。

(1) 理事会開会宣言

定款第33条に基づき、山崎理事長が議長となり理事会を宣し、本理事会の議事進行については遠藤専務理事があたり審議に入った。

(2) 出席者と定足数の報告

遠藤専務理事より、定款第34条に規定する定足数を満たしており、本理事会が成立している旨を報告した。

続いて、審議に入る前に事務局 小定より、本日理事会資料確認を行った。

(3) 令和5年度第1回理事会議事録確認

遠藤専務理事より、令和6年度第2回理事会議事録について確認した。

(4) 審議事項

【第1号議案】 令和7年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について

事務局小定より、資料No.1令和7年度事業計画書(案)について説明を行った。

続いて、事務局安田より、令和6年度決算見込みと併せて資料No.1収支予算書(案)及び資金調達及び施設投資見込みを記載した書類について説明を行った。

遠藤専務理事より、第1号議案について意見を求めたところ、次の意見及び質疑応答があった。

山崎理事長より、設立40周年もだいぶ先と思っていたが来年度に迫ってきている。今年度は具体的にどう進めるか等、次回の理事会などで検討できたらと思う。

それから、Akamai 財団の水ロケットシミュレーションを使った新しい取り組みも次回理事会で報告いただきたい旨、発言があった。

遠藤専務理事より、水ロケットシミュレーションに関しては、ホームページに掲載する準備を進めているところなので、掲載できたら理事・監事のみなさまにもお知らせする旨、説明を行った。

遠藤専務理事より、第1号議案について諮ったところ、全員一致で了承された。

【第2号議案】 2025年度のYAC活動委員会のミッション案及び活動委員の選任について

事務局小定より、資料No.2 2025年度のYAC活動委員会のミッション案及び活動委員の選任について、説明を行った。

遠藤専務理事より、第2号議案について意見を求めたところ、次の意見及び質疑応答があった。

上垣内理事より、資料No.2(1) 1.(2) 1)長期休眠分団の抹消勧告という点について、調査し対策を検討しても駄目な場合は抹消するなど考えてあげてはどうか、との意見があった。

事務局小定より、基本的には復活できるような姿勢で取り組んでおり、現在、連絡が取れなくなっている分団がいくつかあるので、まずはそのような分団から整理を進めていこうと考えている旨、説明をおこなった。

上垣内理事より、(7)Web 配信システムについて、事業計画には含まれていないが、Facebook などのSNSの活用について質問があった。

事務局小定より、現在活動委員会ではやっていないが、財団で Instagram を始め、Facebook や X はまだ行っていない旨、説明を行った。

遠藤専務理事より、第2号議案について諮ったところ、全員一致で了承された。

(5) 報告事項

① 理事長の業務執行状況について

山崎理事長より、資料No.3 理事長の業務執行状況について報告があった。

② 専務理事の業務執行状況について

遠藤専務理事より、資料4 専務理事の業務執行状況について報告があった。

③ Akamai財団STIM教育関連団体への助成金について

事務局安田より、資料No.5 Akamai財団STIM教育関連団体への助成金について報告があった。

④ 団員推移について

事務局小定より、資料No.6 団員推移について報告があった。

遠藤専務理事より、全体について、意見を求めたところ、次の意見及び質疑応答があった。

山崎理事長より、ホームページも見やすくなったので、YACフェローも入りやすい形をもう少し強調できると良い旨、意見があった。

虎野理事より、資料No.5のシミュレーションは、Akamai財団の助成金で購入して色々なことに使っているという理解でよいか、質問があった。

事務局安田より、購入ではなく元々あったシミュレーションをホームページ上でも使えるように作り直している旨、説明を行った。

また、遠藤専務理事より、このシミュレーションソフトは宇宙研の先生が個人的に作り、水ロケットを子ども達に教える時に使っているものをAkamai財団の助成金を使って広く使ってもらえるようにしたものである旨、説明を行った。

室山理事より、資料No.3にあった山崎理事長との対談は公開されているか、質問があった。

事務局安田より、対談についてはInstagramに掲載し、視聴できるよう他社のホームページに誘導するようにしている旨、説明を行った。

室山理事より、ベンチャーの事例を挙げつつ、新しい知恵を切り開いている人々、または挑戦心や冒険心を持つ人々が山崎理事長と話し合う場を持つことで、人間にとっての冒険心とは何かなどが発信されると、少年団のウィングが広がっていくのではないかという旨の発言があった。

(6) その他

遠藤専務理事より、次回理事会の候補日程については、6月4日(水)を候補とし、後日、事務局を通して日程調整を行うこととした。

遠藤理事より、以上をもって全議案審議を終えたことを述べ、令和6年度第3理事会は14時59分に閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、議長並びに出席した監事は記名押印する。

以 上

令和 7年 3月 10日(月)

(議長)

理 事 長

山崎 直子



監 事

棚橋 秀行

